

浦城中学校便り

平成 25 年 2 月 22 日(金曜日)
第 13 号 文責: 校長 牧野 直樹

美紅さんの作文 宮日『若い日』に掲載

「看護科目指して」 浦城中 3 年 稲田 美紅

私の夢は産婦人科の看護師になること、もしくは母の夢でもあった助産師になることです。その夢をかなえるために、この春、看護科を受験しようと思っています。

私は小さい子どもや赤ちゃんが大好きです。看護師として小さい子どもの面倒を見たり、助産師として生まれたての赤ちゃんに誰よりも早く会うことができたらどんなに幸せでしょうか。

私の家族は父と母、妹が二人、弟が一人の 6 人です。いつもぎやかに暮らしています。父と母はとても仲が良く、私たちのために毎日一生懸命働いてくれています。私が 4 月から高校生になるので、母は今以上に忙しい職場に替わります。母はきっと仕事と家事の両立が難しくなるでしょう。私は勉強はもちろん、家の事もちろんとして母を助けたいと思います。

まずは一生懸命勉強して志望校に合格します。そして、将来、誰からも信頼される立派な看護師、助産師を目指します。

美紅さんの作文が初めて掲載されました。高校入試を前に自分の夢をはっきりと宣言しています。家族のことを愛し、とりわけ母親の事を気にかけているけなげさに頭が下がる思いです。きっと、いつの日か自分の夢をかなえてくれること信じています。

「浦城中」という名前が新聞に載ると、地域みなさんもとより、県内の浦城や浦城小、中などに関わりのある沢山の人達の目に触れ、知人や親戚、子供たちの顔などを思い出し、誇らしく思ってくれることでしょう。これからも積極的に投稿を勧めていきたいと思います。

私立高校、県立高校入試順調に!

私立高校と県立高校の推薦入試が終わりました。今のところ受検者は全員合格という結果が出ました。しかし、高校入学後の事を考えて、2 月いっぱいは今まで通り朝の補充学習は続けていく予定です。3 月の 5 日(火) 6 日(水) の県立高校一般入試までは、普通の授業を行います。7 日(木) 以降は、卒業式に向けての準備や美化活動などを計画しています。

実穂さん 宮日『学園詩壇』に掲載

あの空にうかぶ
明るくて大きな月のようになりたい
私は時々そう思ってしまふ
どんな暗闇をも
明るく照らしてくれる
あの明るい月のように
どんな人の心をも
やさしくつんであげられる
あの大きな月のように
いつかきっと

磯谷 実穂

あの月のよう

【評】磯谷さん、明るく照り映える月への熱い思いがそっと伝わってきますね。短い表現の中に、いっぱいの夢と憧れを感じるなあ。

学園詩壇の常連、浦城中の詩人、磯谷実穂さんの詩です。非常に感性が豊かで表現力がありますね。詩は誰にでも創れるものではありません。これからもどんどん詩作に挑戦していくことによって、実穂さんの才能が開花していくかもしれません。実穂さんを知っているたくさん的人が新聞を見て喜んでくれていることでしょう。

3月の行事予定		
4 日 (月)	2 年生朝の補充学習開始	
5 日 (火)	学年末テスト (1・2 年)	
6 日 (水)	〃	・生徒集会
7 日 (木)	〃	・薬物乱用防止教室
8 日 (金)	送別遠足 (天神・沖の浜)	
11 日 (月)	振替休日《16 日 (土) 卒業式の分》	
12 日 (火)	A L T、校内美化活動	
13 日 (水)	全校集会	
15 日 (金)	卒業式練習 (3 年生午前中授業)	
16 日 (土)	第 45 回卒業証書授与式	
17 日 (日)	家庭の日	
19 日 (火)	県立高校合格発表	
20 日 (水)	春分の日 (祝日)	
22 日 (金)	P T A 送別会	
25 日 (月)	浦城小学校卒業証書授与式	
26 日 (火)	修了の日	29 日 (金) 離任式

